科目名	51．在宅療養生活を支える医療技術と看護				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	健康状態に応じた在宅での生活を支える看護を理解することができる				
到達目標	在宅の生活で支える看護を理解するために、医療技術に関する知識を活用し、創意工夫しながら健康状態に応じた健康状態に応じた医療管理が必要な看護表現できる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤　地域・在宅看護論Ⅰ　医学書院 系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践　地域・在宅看護論Ⅱ　医学書院				
参考文献	地域・在宅看護論①地位療養を支えるケア　ナーシング・グラフィカ　MCメディカ出版 地域・在宅看護論②地域療養を支える技術　ナーシング・グラフィカ　MCメディカ出版				
教育方法と学生への期待 (求めること)	「在宅療養生活を支える医療技術と看護」では、在宅で療養する人の健康状態に応じた医療技術を学んでいきます。地域・在宅看護の対象者は、在宅で生活している療養者とその家族です。その対象者が安全に安心して生活が送れるように既習した医療技術を用いて療養生活が送れるように創意工夫した看護を考えていきましょう				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	在宅における医療処置 在宅生活を支える薬物療法と看護	在宅における医療処置の現状 医療処置を必要となった療養者・家族の心理と生活への影響 服薬管理 在宅における輸液療法	講義
2	在宅のおける褥創の予防とケア①	褥創の予防とケア 褥創発生時の対応（アセスメント、治療、ケア） 療養者・家族への指導	講義
3	在宅のおける褥創の予防とケア②	褥創の予防とケア 褥創発生時の対応（アセスメント、治療、ケア） 療養者・家族への指導	講義 演習 （実習室）
4	在宅における栄養・食生活に関する医療技術と看護	経管栄養の種類と適応および管理方法 在宅中心静脈栄養法の適応と管理方法 在宅おける安全管理と看護	講義

5	在宅における呼吸に関する医療技術と看護.	在宅酸素療法の適応と管理方法 在宅呼吸療法の種類と適応および管理方法 在宅における安全管理と看護 呼吸リハビリテーション	講義
6	在宅における終末期看護	疼痛コントロール ターミナルケア終末期の療養者 終末期の療養者を支える家族への支援	講義
7	在宅における排泄に関する医療技術と看護	在宅におけるストーマ管理方法 在宅のおける安全管理と看護	講義
7.5	在宅における排泄に関する医療技術と看護	尿道留置カテーテルの種類と適応および管理方法	講義